



取扱説明書

Composite Radiator

CHEVROLET CORVETTE C6

対応車種 : Z06

車両形式 : ABA-X245A

有限会社 エクセリー

〒418-0012 静岡県富士宮市人穴 148-9

TEL (0544) 29 - 5808

FAX (0544) 52 - 0116

e-mail : xcely@xcely.com

Homepage : <http://www.xcely-ht.com>



注意事項

※ご使用前に必ずお読み下さい

- この度は Xcely 製品をご購入下さいまして、誠にありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により、末長くご愛用下さいますよう、お願い申し上げます。
- 取付ミスを避ける為にも、取付は当社指定の販売代理店及びショップをお勧めいたします。
- 本製品を取付ける時は、自動車メーカー発行の整備手順要領書を基本に行ってください。
- 本製品はノーマル車両を基準に製作されております。一部改造された車両及び、事故等でフレームが歪んでいる車両は取付が出来ない場合もあります。
- 本製品は弊社以外のパーツを使用している車両には取付が出来ない場合があります。
- 取付前に、部品の欠品がないか確認して下さい。取付中に無くしたりした場合、弊社は一切その責任を負いかねますので、十分注意して下さい。
- 当社発送時には、万全を期しておりますが、輸送途中での製品の破損や、内部のゴミ等を確認してから取付を行ってください。取付作業中及び、取付後のクレームには一切応じかねます。
- 本製品の取付及び使用に際して生じた部品と車両の事故・破損等につきましては、一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- 本製品の使用に際して生じたいかなる障害も Xcely は一切責任を負いかねます。
- 必ずバッテリーのマイナス端子を外し絶縁してから作業を行ってください。
- 作業中は皮膚を傷つける恐れがありますので、直接皮膚に触れない服装で作業を行ってください。
- 本製品は改良の為予告なく変更することがあります。
- エンジンなど十分に冷えた状態で作業してください。
- 以上のことを十分理解し、承知した上で本製品をご使用下さい。

作業時の注意

- ・ 作業時はボディの保護をする為カバーを掛け、キズ等を防いで下さい。
- ・ 取り外したパーツは傷がついたり、紛失しないよう、大切に保管して下さい。
- ・ パーツを取り外すときは、必要に応じて合いマークを付けて下さい。
- ・ 取り外した箇所にはゴミ・ホコリ等が入らないようにウエス等で保護して下さい。
- ・ 配線及びカプラーの取り外しは、断線する恐れがありますので必ず注意して下さい。
- ・ 製品取付は十分余裕を持ち、行って下さい。
- ・ 本製品と車両のクリアランスを考慮し、取付けて下さい。無理をすると車両及び製品を破損させる原因となります。

△お取扱上の注意事項

- ・ 取付後は、定期的にネジ、ボルト等の緩みがないか確認し、必要であれば増し締めを行って下さい。
- ・ 本商品は純正品と比べ、フィーリングが異なります。慣れるまでは急激な運転はさけて下さい。事故の原因となる場合があります。
- ・ 運転中に異音、振動等が生じた場合は直ちに車を止め、整備工場にて点検を受けて下さい。そのまま運転を続けると、事故や車両の破損となる場合があります。

- ・ 以上の内容に従わず、誤った取付、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性があります。
- ・ 以上の事柄に同意した上でご使用下さい。同意できない場合は使用しないで下さい。

パーツリスト

付 属 品	規格・寸法	個数
ラジエータ本体（M/Tクーラー内蔵）		1
フランジボルト	M6-L=15mm	2
ドレン	M12-1.25	1
ニップル	φ10-PT1/8	1

取付手順

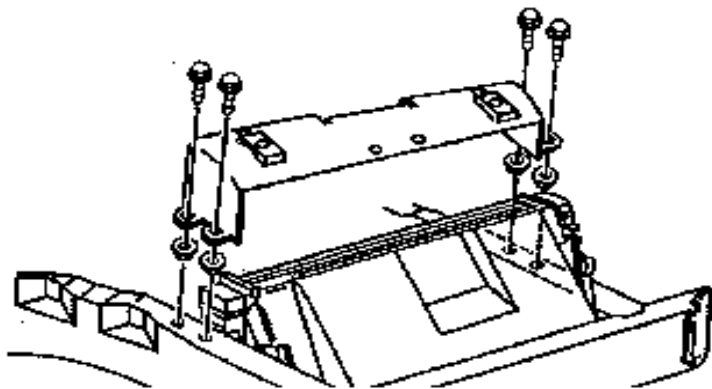
【純正ラジエータの取外し】

作業は必ず水温が冷えている時に行うこと。

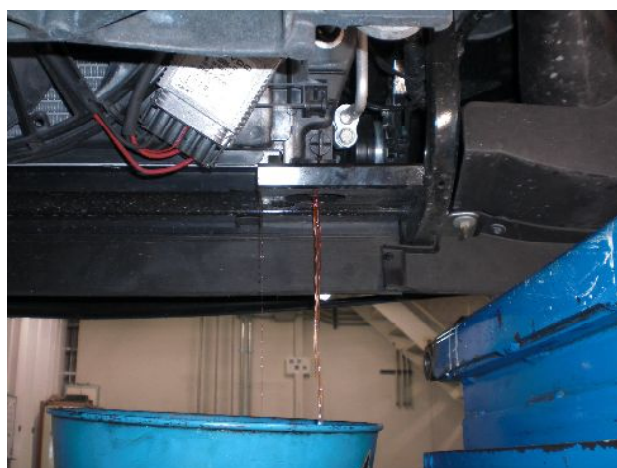
- (01) バンパー・フェンダーにキズ防止措置をします。
- (02) エアフローメーターのコネクターを外し、エアークリーナー及びインテークを取外します。
(スロットルボディはテープ等で塞ぎます。)



(03) ラジエータカバーを取外します。

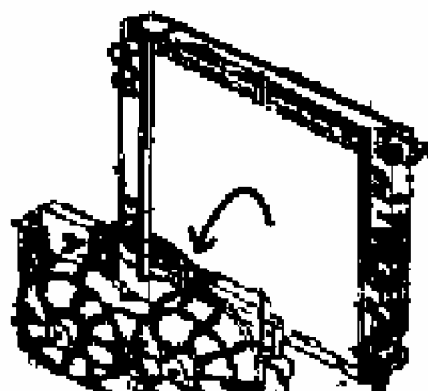


(04) 車両リフトアップし、ドレンを緩め冷却水を抜きます。



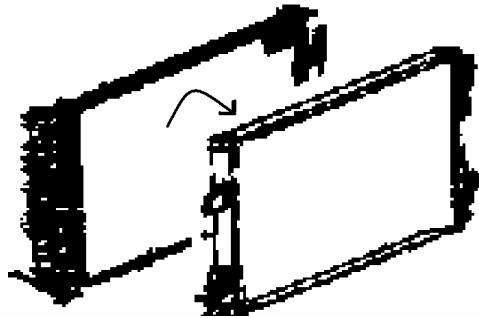
(05) 電動ファンコネクタ及びファンシュラウドに止まっている配管・配線を外し、ファンを取外します。
ネジ2箇所外し、上に持ち上げて左右のフックから外したら、下側へ抜き出します。

(作業中に ABS ユニットと電動ファン接続ケーブルがまとめてあるラインを引っ掛けてダメージを与えないように注意すること。)



(06) エアコンのガスを抜き、コンデンサの配管を外します。

(07) コンデンサとダクトを止めているクリップ左右はずし、コンデンサ本体を上を持ち上げてフックから外し、ラジエータと分離します。（ガスのラインやコアにダメージを与えないように注意すること。）



(08) ラジエータホースを外します。

(09) ラジエータタンク右側の上下に接続されている M/T クーラーのラインを外します。

（フルードが漏れてくるので、外したら直ぐにカバーをします。）

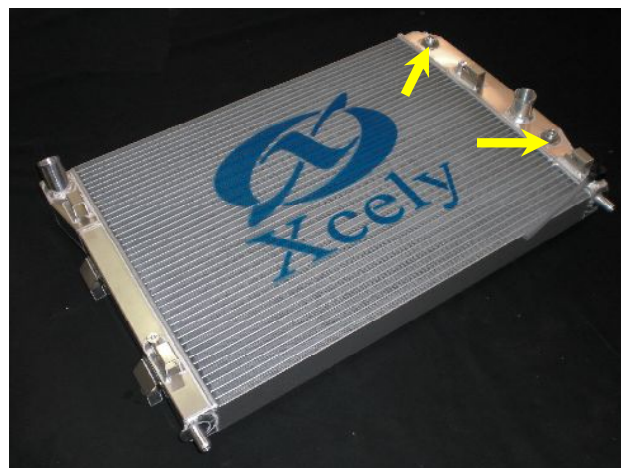
（組付け時、必要に応じて漏れた分のフルードを補充してください。）



(10) 純正ラジエータを上に取り出します。



(11) 上下のゴムブッシュ 4 個 及び M/T クーラーの取出し口を外し、Xcely ラジエータに付け替えます。

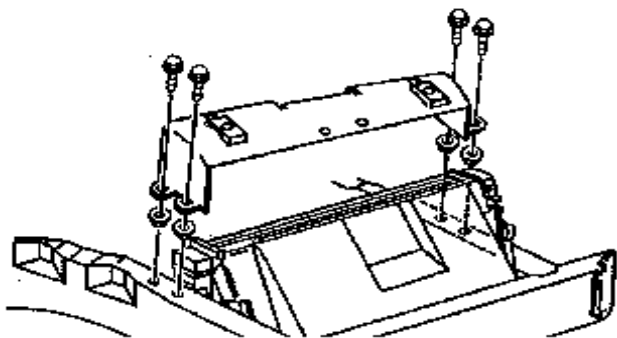


【Xcely ラジエータの取付け】

(12) (10) から逆手順で Xcely ラジエータを装着します。



(13) ラジエータカバーを装着します。



- (14) スロットルボディを塞いでいたテープを剥がし、外したインテーク・クリーナー・エアフロコネクタを装着します。



- (15) 冷却水補充をします。(約 110 程度入ります。)

リザーバタンクから新しいクーラントを入れます。エンジンを始動し、クーラントが不足してきたら補充していきます。クーラントが減らなくなったら終了です。漏れなど無いか確認を行ってください。その後、リザーバタンクのキャップを開けたままエンジンを稼働させ、エア抜きを行います。

- (16) 各ホース接続部分や M/T フルードの漏れが無いか確認します。

また、電動ファン等の配線類がエンジン回転部分に接していない事を確認します。

- (17) エアコンのガスを補充します。

以上で作業完了です。